

薩摩中央高校野球部が健闘

九州地区高校野球県大会ベスト4

9月26日から開会された、第125回九州地区高等学校野球大会鹿児島県大会において、本町の薩摩中央高校野球部が、初戦で創部以来の初勝利を飾り、その後も順当に勝ち続け、ベスト4という成績を残しました。

主将の下築翔さん（2年生）は、「今まで勝利がなかった分、今回はチャレンジャーという気持ちで挑みました。初戦に勝利してから、チームの団結力が強まり、一つになってきたと感じました。今後は春の大会に向けて、冬場に更に頑張りたいです。」と今後の決意を話されました。



薩摩中央高校野球部員

また、神村泰幸監督は、「創部以来の一期生からの目に見えない成果が、今回の結果につながったと思います。」

地域の方々からの応援や励ましの言葉をいただき、大変ありがたく地域と学校との一体感を感じました。

子どもたちには、野球という競技を通じて、何事も最後まであきらめない人格形成を図って欲しい」と話されました。

今大会の薩摩中央高校野球部の戦績は次のとおりです。

■二回戦 9月29日
市来農芸高校 0―18

■三回戦 10月2日
甲南高校 6―13

■四回戦 10月5日
加治木高校 1―9

■準々決勝 10月8日
鹿児島商業高校 1―3

■準決勝 10月10日
鹿児島城西高校 3―2



500人立哨による呼びかけ（宮之城鉄道記念館前）

交通安全はみんなの願い！ 秋の交通安全運動

秋の全国交通安全運動が9月21日から30日までの10日間行なわれ、本町においても様々な交通安全運動が行われました。

30日「交通事故死ゼロを目指す日」には、500人街頭立哨が実施されました。これは、交通安全推進機関だけでなく、広く市民のみならず、交通安全に対する意識の高揚に繋げることを目的に実施され、通学途中の児童生徒や出勤途中のドライバー等に交通安全を呼びかけました。

他にも、町内各事業所や各種団体の方々が、近くの主要道路にて、独自に交通安全運動の呼びかけを行っていたきました。

天体望遠鏡で宇宙への扉を開いてみよう！

親子星空探検隊

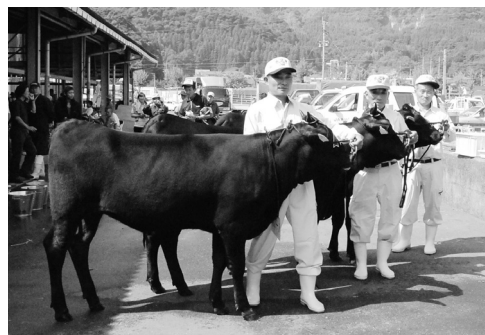
9月12日、町子ども会育成連絡協議会主催による親子星空探検隊が、薩摩農村環境改善センターで開催されました。

この親子星空探検隊は、親子で星空を観測してもらい宇宙への夢を育てると共に親子の絆を深めてもらおうと計画されました。また、今年は世界天文年ということでガリレオ・ガリレイの天体望遠鏡（レプリカ）を覗くこともできました。当日は子どもや保護者など99名が参加しましたが、天候不良のため、室内での学習になりました。

短い時間でしたが参加者はこの星空探検を通して、宇宙への神秘を感じながら親子の絆を深めていました。



天体望遠鏡を覗く参加者



父系郡最優秀賞の2頭（手前から2頭）

第58回鹿児島県畜産共進会

10月3日、第58回鹿児島県畜産共進会が霧島市の始良中央家畜市場で開催され、県内各地から選抜された優良牛58頭が3部門で日頃からの育成技術の成果を競いました。本町からも4頭が薩摩地区の代表として出品し、大会へ向けての手入れ・調教の成果を発揮されました。

各部門での本町関係分の成績は次のとおりでした。

- 若雌1区 優秀賞
- 若雌2区 最優秀賞
- 父系群 最優秀賞
- 西千代子（もも4号）
- 有木正一（はるみ3号）（敬称略）

中津川大石神社 金吾様踊り

9月20日、中津川地区で恒例となった「金吾様踊り」が、島津歳久を祭る大石神社で奉納されました。

当日は、俵踊り、六尺棒踊り、鷹刺し踊り、兵児踊り、三尺棒踊り、虚無僧踊りが披露され、町内外より訪れた多くの見物客に笑顔や感動を与えました。

また、恵光保育園児の子どもハンヤや中津川小児童の子ども神輿も元氣いっばいに披露され、多くの拍手が送られました。



弓之尾恵友会の鷹刺し踊り

9月23日、柗野小学校校庭とその周辺で、第11回柗野ひがん花まつりが開催され、ひがん花の散策や郷土芸能の披露、抽選会、特産品の販売などが行なわれました。

会場に訪れた約1000人の参加者はそれぞれひがん花の道を散策しながら、柗野小学校児童による、田の神や金明竹、仏飯講などの説明に聞き入っていました。

また、昼食として郷土料理の「みそびら弁当」も販売されました。

柗野 ひがん花まつり



柗野小学校児童から田の神の説明を受ける参加者

秋の夜長を楽しく お月見コンサート

10月10日、北薩広域公園で、「第24回お月見コンサート」(主催 みやんじょチクリン村)が開催され、秋の夜空の下で音楽祭を楽しもうと、多くの来場者で賑わいました。

コンサートには、盈進小学校、薩摩中央高校、宮之城中学校、B M宮之城、宮之城吹奏楽団の5団体が出演し、日頃の練習の成果を披露しました。

なかでも、4団体の約150人による合同演奏では、「フインガー5メドレー」など2曲が披露され、息のあった迫力ある見事な演奏に聴き入っていました。



4団体による合同演奏

高校女子 ソフトボール

秋季宮之城合宿

9月19日から23日までの5日間、宮之城運動公園において、「高校女子ソフトボール秋季宮之城合宿」が行われ、県外の13高校を含む、全15高校(選抜2チームを含む)延べ約1000人が参加して行われました。

これは、平成5年から続いている合宿で、主に年に2回、春と秋に開催されており、今回は、岡山県や愛媛県からの初参加の高校や九州、山口各県の強豪高校が参加しました。

期間中は、晴天に恵まれ、厳しい残暑の中、白球を追う高校生の声が響いています。



残暑の中の練習風景

未来へ∞ふるさと 応援団文庫

ふるさとさつま応援基金(ふるさと納税)の事業費80万円により、さつま町の3図書室(屋地楽習館・鶴田中央公民館・薩摩中央公民館)で475冊の書籍を購入し、ふるさと応援団文庫のコーナーを設置いたしました。

3図書室分の購入リストは、各図書室に用意してありますので参考にさせていただきます。ご愛読くださいますようお願いいたします。



今回購入された図書
(薩摩中央公民館)